

「子育て経験者から学ぶ～子育てのやりがいと大変さ～」

指導教員：准教授 小川 耕平

担当学生：小西 彩華、島崎 球道、地子 真広、神代 美咲、高橋 優子、竹内 優、
田中 来都

はじめに

私たち小川ADは、地域の子育て課題に関する調査をどのような観点で行うか話し合いました。その結果、地域での課題も大事だけど、まずは子育てを経験した方がどのような思いで子育てを行ったのか調査することにし、将来子育てに関わる自分たちが、親になった時にどのような事を考え、どのように子育てを行うのか（行うことができるのか）など、今の自分が明日、急に結婚、子育てを行う立場になった場合にどうするかを考えることと、実際にこれまで子育て経験された方がどのような思いで子育てを行い、子育て中にどのようなやりがいや困難があったのかを調べることで、将来自分達が子育てをする際に生かすことや、保育者として現場に出た時に役立てることを目的にアンケート調査をしました。

方法

アンケート調査：グーグルフォームにより実施しました。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScvHID0ThYFkOg6iZVmMYIdHVQ5JOpnBZWrtxVIoJPzOhfSlw/viewform>

14項目について確認させてもらいました。

対象者：子育て経験者（50人）

※今回は学生の身近にいる子育て経験者と小川先生が園長をされているあさひ保育園とあさひキッズの保護者の方にもお願いしました。

両園の保護者の方にアンケートをお願いすると同時に、生活発表会にボランティアとして参加させてもらいながら実際の親子の関りや保育士の関りを見させていただきました。

アンケート結果

- ・アンケートの設問内容は学生が気になる事について質問を考えました。
- ・回答については最後の設問以外は必須回答項目とした。
- ・アンケートの回答から特に学生間で気になった項目（回答）について紹介します。

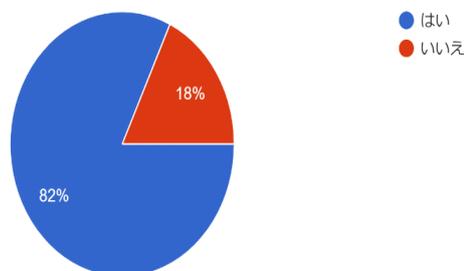
●アンケート項目

①子どもに対してイライラした時ありますか？
①で、はいと答えた方へ：どんな時にイライラしましたか？
②子育てで後悔していることはありますか？
②で、はいと答えた方へ：どんなことに対して後悔しましたか？
③あなたの周囲は子育てに協力的ですか？
③で、はいと答えた方へ誰が最も協力してくれましたか
④子育てに悩んだ時に誰に相談をしましたか？
⑤子育てでやりがいを感じた瞬間はいつですか？
⑥子どもに早期教育をさせたいですか？
⑦子どもにどのような教育を受けさせたいですか？
⑧身近にあったら嬉しい子育て支援の場はどこですか？
⑨子育てに不安はありましたか
⑨であった方はどのようなことですか
⑩これから子育てを経験する人へのアドバイス

●回答から気になった項目

①子どもに対してイライラした時ありますか？

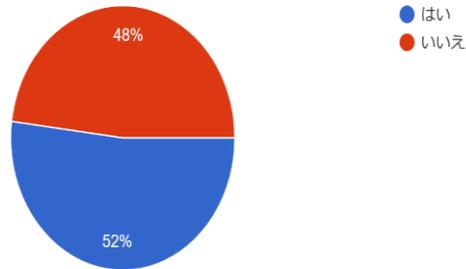
50件の回答



80%以上の方が、「はい」と答えていた。正直驚いたが、やはりそれほど大変な事なのだと感じたし、ここまで育ててくれた親に改めて感謝の気持ちが強くなりました。ちなみに、イライラした原因の多くは、なかなか寝ない時、言うことを聞かない時、ご飯を食べない時が多くありました。中には、子どもの言動に対してではなく、自分自身が子育て以外でイライラしていて子どもにあたってしまったという意見もありました。

②子育てで後悔していることはありますか？

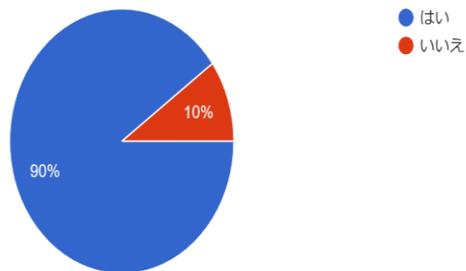
50件の回答



後悔の有無については、概ね半々であった。後悔の理由は、自分の子育てに関する葛藤が多くあった。学生でも結果についてディスカッションした時に、真剣に向き合えば向き合うほど後悔の気持ちが大きくなるのではないかと考えた。

③あなたの周囲は子育てに協力的ですか？

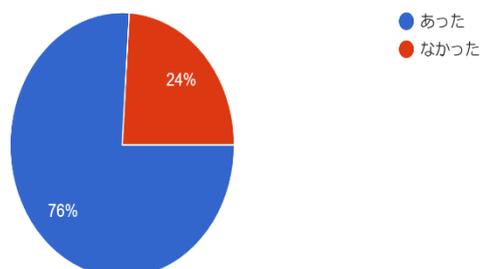
50件の回答



90%の方が周囲は子育てに協力的であったと回答されている。これから子育てを考える私達にとっては安心できる答えであった。ただ、協力してくれる相手や相談に乗ってくれる相手の多くは両親であったことから近くに両親がいない場合などは大変であることも考えられる。

④子育てに不安はありましたか

50件の回答



約 75%の方が不安があったとのことでした。不安の内容については、ほとんどの回答が「子どもに対する関り方」であり、みんな不安を抱えながら子育てに向き合っていることが分かった。最後のこれから子育てを経験する人へのアドバイスにも、一人で悩まないで周囲に相談することが大事だとか、子育てに答えはないだとか、経験者だからこそわかるアドバイスが多くありこれから子育てを経験する私たちにとっては非常に貴重な意見であった。

まとめ

今回、アンケート調査を実施して、子育て経験者の方が感じたことや求めていること等これまで考えてもいなかったことが分かった。グループでディスカッションして課題解決のために必要なこととして以下の2つのことに気づいた。

1. 子育ては一人でするものではなく、みんなで協力して実践することである。
2. 子育ては、周囲の人的協力とそれを支える環境の整備が必要である。

環境の整備は個人の力だけでは、どうにもならないこともあるが、人的なサポートは一人一人が身近で子育てをしている人への思いやりの気持ちを持つことでかなり環境が整うと思うので私たちも、家族だけでなく子育てを実践している人が近くに居る時には自分ができるサポートをしたいと思います。また、環境面の整備についても行政に働きかけるなどして小さな声を拾いながら行動に移したいと思いました。

また、このようなことに気づいたり、今生きていることは親のお陰だと改めて親の偉大さ、子育てのやりがいや大切さを感じることができました。親からの何気ない一言で、言い合いをしたこともありましたが、全て子どものことを思っただけの言動であったのだと知りました。私たちも将来親となり、子育てをする時には、これまで親にしてもらったことを忘れないで、わが子を育てたいと思いました。そして、保育者になった時には、大切なお子様を、保護者の方からお預かりしていることを忘れないで子ども達と関わりたいと思います。